

身元不明者の状況

氏名	不明
年齢	60代（推定）
性別	男性
容姿・特徴	身長160センチ、体重57キロ 手術痕なし、上の歯が全て無し 左腕に腕時計をしていたと思われる日焼けの痕
心身の状況	記憶障害（発見以前の記憶なし） CTによる検査では脳の異常なし
服装	赤白青3色のチェックのシャツ、ジーパン、黒色帽子（キャップ） スニーカー（ブリヂストンのマーク、色は黒と茶）
所持品	現金867円、たばこ（メビウス10mg）、使い捨てライター、 携帯灰皿、鍵（オーストラリアのお土産と思われるキーホルダー がついている）、眼鏡

保護された経緯等

平成26年6月20日午後9時10分頃、「記憶が無くなりました。」と萩警察署を一人で訪れた。頭痛を訴えたため、市内の医療機関へ救急搬送。

CT検査を行うが、脳の萎縮はみられず異常なし。血液検査も異常なし。

本人の話では、気がつくと屋外で横になっており、辺りは暗くなっていたとのこと。歩いている人に助けを求めると警察に行くように言われた。途中、もう一人、別の人に道を聞き警察署にたどり着いたとのこと。

山口県内の市の名前を尋ねると、山口市、防府市を答え、長門市、下関市、岩国市も知っているとのこと。山口県の隣の県を尋ねると島根県と答えた。

喋りに訛りはないが、えらい（疲れた）、きびる（しぼる）、どびく（引きずる）などの方言は理解できる。